

1. 件 名：日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和5年8月17日 13:30～14:55

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、本間防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

人形峠環境技術センター 保安・技術管理課 マネージャー 他2名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、令和5年9月19日に予定されている同機構人形峠環境技術センターにおける原子力事業者防災訓練の計画概要について、以下の説明があった(資料1)。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容(防災業務計画の記載との整合)
- ・ 訓練シナリオ

原子力規制庁から、以下を伝えた。

- ・ 統合原子力防災ネットワークシステムの衛星回線を廃止するとのことだが、機構内部ネットワークの有線回線が使えなくなり衛星電話回線しか使用できない場合も訓練で想定すること。
- ・ 第1部訓練について、難易度を上げるとともに、現場の対応能力の向上を図るようなシナリオを検討すること。

日本原子力研究開発機構から、本日の面談を踏まえ対応する旨の回答があり、今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と日本原子力研究開発機構の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 人形峠環境技術開発センター 総合防災訓練に係る5週間前面談(日本原子力研究開発機構)